



ブラウンハイム会  
自 治 会  
昭和 56 年 12 月

今年一年お世話  
になりました。  
ご家族揃って良  
い新年をお迎え  
下さい。  
階段委員一同

### ブラウンハイム運動会

第三回ブラウンハイム運動会は、晴天の10月18日、並木第二小学校で盛大に開催された。参加世帯は127世帯にのぼり、平均参加率は62%であった。競技は13種目、競技方法は例年どおり、赤(2011と2013)、白(2012と2014)、緑(2015と2111)、黄(2112と2113)の4組対抗で行なわれ、勝利は黄組のものとなった。参加延人員は1000人の多くを数えた。

#### // 運動会日記 //

今日は、楽しみにしていた運動会です。朝早く、七時に起きました。普通は八時頃です。お母さん、淳ちゃんも一緒に起きました。弟の淳一はバスと電車がとても好きです。少し太っていて石頭のキカン坊です。お父さんは、運動会の準備で早く出かけました。私は着替が遅いので、いつも、「着替えなくてもいい服があればなあ」と思っています。朝ご飯はパンでした。あまり欲しくないのですが、少し食べて、「ご馳走さま。」をしました。淳一は、まだ食べています。食べながらしゃべるので行儀が悪いと

思うのだけど、お母さん。お父さんは余り叱りません。「赤ちゃんだから。」というのです。

何か静かなので、お母さんが、「淳ちゃん、オシッコ？」と聞くと、淳ちゃんは、「オシッコじゃない。」と言いました。お母さんがパンツを脱がしたら、ウンチでした。

そうだが今日は運動会なので、早く行きたいのだけれど、お母さんの洗濯がなかなか終わらないので、淳ちゃんとカケッコをして運動会に備えました。お母さんと、淳ちゃんと三人で、並木第二小学校へ行ったら、もうたくさんの方が来ていました。お父さんを探したらテ

ントの所で何かしてました。「お父さん。」と言ったら、ニコッとしました。体操や挨拶が終り競技がはじまりました。私は玉入れに出ました。幼稚園でもやったのだけれどうまくカゴに入れませんでした。でも皆で、ウィッとやっていると、とても楽しかった。「早く大きくなつて、カゴにボールを入れたい。」と思った。

お母さんは、ムカデ競争、綱引き、ボール運びに出ます。私には、わからないけれど、「日頃のストレスを晴らす。」と言っていました。淳ちゃんは、お子様リースに出ました。私も出ました。シャボン玉セットをもりました。淳ちゃんは、とても嬉しそうでした。淳ちゃんは隣りの子のものを取りに行こうとしたので、「コラッ！」とおこつてやりました。お母さんのボール運びは上手だった。どこかのお母さんは、ドレーンと転びました。でも、最後まで頑張ったので、私は大きな拍手をしました。他のチームは、アンカーがゴールに入ったのだけれど、まだお母さんのチームは、走っ

ていました。「変だなア。」と思って聞いたたら、「人数が一人多かった。」と笑ってました。「こんなチームを持ったチームリーダーは大変だなア。」と思った。みんなで踊ろうは、とても楽しかった。帰る道で、やってみた。アヤッリ人形になったみたいだ。皆さんありがとうございます。バイバイ。



ブラウンハイム文化祭

11月22日、23日の二日間、当ハイム集会所において文化祭が開催されました。昨年迄は、作品展として行なわれていたのを、今年は、女性の協力により、資金づくりのバザーも実施され、名称も文化祭として行なわれました。二日間で、来場者は300人を上廻り、特に初日の九時

前には早くも、数人の方が列をつくるという盛況でした。バザーは食料品から、幼児の衣類等、会員皆様のご協力で行なわれ、品物によつては、即時に売れてしまつたりで、二日目の午前中には数点を残すばかりとなり、予定より早く店じまいしました。その後、お越しいただいた方には、非常に申し訳御座居ませんでした。

又、作品展では、9月20日、10月4日の二日間に亘つて行なわれた手芸教室(パッチワーク)の作品、並びに、11月1日の秋晴れの下で開かれた写生大会の作品も展示会の雰囲気を一層盛り上げました。

#### 防災避難訓練報告

11月8日、地震によって発生した火災想定避難訓練を、金沢消防署東富岡出張所の指導を受け実施しました。午前10時を期して各棟ごとに非常ベルが鳴渡り、いっせいに避難開始となりました。応急タンカを作り怪我人の運搬訓練も実施。バツファーンゾーンで各棟別に人員点検をし、本部へ集合。出張所長の防災講話を聴きました。そのあと、婦人消防員から三角布の使い方、9月の消火訓練の時

にも教わっていましたが、なかなか覚えられませんでした。この様な訓練は、これからは何回となく実施して、体で覚える必要があるでしょう。次は、ミニ司令塔という電話を使って通報訓練をしました。「金沢区並木一丁目、ブラウンハイム何棟の何号。鉄筋5階建の何階です。」とはっきり通報することが、はしご車などを準備する上で必要です。11時半に訓練は終り、そのあとは、各階段ごとに各室の避難口、避難ばしごを点検して、防災訓練を終了しました。

終つて、消防署の方と自治会役員との話し合いがもたれましたが、席上、所長から、  
① サンドルはきで参加した人がいるが、大変危険である。  
② 避難袋を持って避難した人が少ない。  
③ ブラウンハイム防災計画を熟読し、自分の役割を十分認識し、適切に行動をとる様に  
の以上三点の指導を受けました。

当日は、風が強くて寒い一日でしたが150世帯230名という大勢の参加を得て、災害に対する日頃の関心の高さを示しました。どうか、今後とも訓練の時には、充分な用意をして、いざという時の備えをおこましく。

ブラウンハイムには、いろいろなグループがあり、それぞれ活発な活動を行なっています。今回は、それらグループのうち、幹の会、ソフトボール部、子供会、ブラウンファイターズからの近況報告を特集しました。

子供会活動について

日頃、子供会活動に対し、皆様のご理解とご協力を賜わり有難うございます。11月富岡地区子供会実施の古本バザーに際し、沢山の本を提供戴き成功裡に終えることが出来ました。

これまでの主な活動としては、鷹取山ハイキング、子供陶芸教室、市民運動会、古本バザー、各種研修会、自治会運動会等に参加してきました。ブラウンハイム子供会単独行事の鷹取山ハイキングには、子供と大人あわせて100人余りの大部隊となつたが、区子連の行事は、人員制限があつたり、PR不足により大勢が参加できなかった。

今後、一人でも多く参加し、他の子供会との交流を深めてもらいたいと思ひます。

ソフトボールチーム  
『並木ブラウンズ』

私が7月に監督を引受けてから早、半年になるうとていますが、チームの形

方は、左記へご一報下さい。  
21131305 亀山  
七七三一三一〇

ブラウンファイターズ

現在、部員63名。金沢区少年野球チームでは最も部員の多いチームです。今年、のファイターズは、昨年、レギュラーで活躍した子が何人かおりましたので、戦績も良く区代表として、大きな大会にも2回出場し、上位入賞も果すことが出来ました。チーム結成以来3年2ヶ月、これほどまでに

なろうとは思ひもよらないことでした。毎週日曜日、子供達はもろん頑張りました。コーチの方々の指導のおかげだと感謝している次第です。少年野球は、ただ野球をやるといふことだけではなく、一人一人が野球を覚え、チームプレーを覚え、仲間に対する思いやり、礼儀が言わなくても自然と出来る様に、これからの指導していきたくと思つております。皆様の御声援をよろしく、お願い致します。

(安斉さん)

幹の会

飛び入りのはなし

12月の下旬に、恒例のバザーを開くという仲間が、それも最も活躍の年令にあ

るご婦人たちが、当日の会場に設ける喫茶コーナー用の手作りケーキを焼くといふので、写真撮影を引き受けた。

料理実習室という部屋で10台も備わっているオーブンにたかつて、粉や卵を練る大童な顔はむしろ悲愴の感があつた。廊下をはさんで真向には第二研修室。入口に「木染会」と提示があつたので、「これもご婦人方の手芸か」と、カメラを持ち込んで、「写真を一、二枚撮らせて下さい」と全く飛入りの私を、「あ、それはいい記念になりますから」と歓迎されて、今度はこちらが恐縮。

三浦キョエ様を偶ぶ

永い間、種々の病と闘いながら三浦さんは、とうとう霊様となつてしまいました。御家内様の心中はどんなにか大きな悲しみだったでしょう。あれからもう五十余日が過ぎ去りました。去る11月28日に五日祭と納骨も終えられました。霊様は、納骨が済まないうちには家の回りを離れがたくいと申します。今は霊界に入り亡くなられた御主人と

乗り物酔いの予防に新説

乗り物酔いを防ぐコツは、たとえ車が右に回るときは、からだも右へ、つまり求心力の働く方向へからだを向けるとよい。乗り物酔いと姿勢との関係を研究しているある教授が、先ごろ学会で発表。

楽しくお会いしているので、私がいよいよか。私が、三浦さんとお会いしたのは、53年の冬の頃と思ひますが、消費者センターの車の中でした。それから幹の会に入会され、月例会にもよく出られていました。月日がたつてお会いしたとき足が痛くて、歩行にも不自由とか言つておられました。その後入院、手術と大変苦しい毎日だったと思ひますが、御家族の御辛勞もいかりかとお察ししておりました。一度お見舞いにいかせて頂きまして、苦しみを目の辺りに見ると、涙で目も曇り、真実のおさずけも出来ませず、それが今も残念に思ひてな

りません。10月10日に、私の教会の大祭に出席し、直ちに神様にお願ひをしていらっしゃるうちに三浦さんの死を知らされました。驚きと悲しみの心で夜遅く主人と帰宅したのでした。

五十日祭もとうに過ぎ、今考えます時、何という奇しき因縁だつたでしょう。教会の大祭が三浦さんの御命日となりました。神様の深い思召しの御守護と感謝の念でいつばいす。本當に永い間御苦勞さまでした御冥福をお祈り申し上げます。

(細谷さん)

多くの逆。船頭は舟の動きと調子を合わせているのに、客は反対の姿勢をとり、ますます酔つ払う。これをみて教授は他の乗り物でも同じことがおこつているのではないかと考え、バスの運転手と乗客の姿勢の違いを調べたそうです。

結果は、バスでも狂言とまったく同じ現象。

これは、回転の方向に目を向けると、眼球運動に負担がかからず、平衡感覚を保ちやすいからとか。車に酔いやすい方は、一度、試してみたらいかかでしょう。

